



故宇野万里子さんに感謝状贈呈

鈴鹿馬子唄
伝承・保存に貢献



故宇野万里子氏（元甲賀市議）

18日あいの土山文化ホールで開催された第32回鈴鹿馬子唄全国大会では多くの出場者が熱唱されました。その大会の中で、元甲賀市議の宇野万里子さんに、感謝状が贈呈されました。

宇野万里子さんは、長年日本民謡徳波会に所属し、鈴鹿馬子唄の伝承・保存に貢献されました。残念ながら宇野万里子さんは今年の3月に永眠され、日本民謡徳波会の徳波氏が代わって感謝状を受けられました。

6月議会 一般質問

6月議会は16日から21日まで一般質問が行われ、18人の議員が一般質問を行いました。

山岡・岡田・西山の各議員は、認知症条例制定、学校給食費無償化、広島平和記念式典参加事業復活など市民の切実な要求をもとにその実現をせまりました。3議員の質問概要は左に掲載している通りです。22日から27日まで各常任委員会が開催され、30日最終日の本会議で、各議案・請願・意見書などの討論、採決が行われます。

山岡光広議員

山岡光広議員は、認知症高齢者対策、市職員の異常な時間外労働の是正(第3弾)、手話言語及び情報コミュニケーション促進条例を生かして、聴覚障がい者の音声電話を文字変換するための機器に補助を・加齢性難聴に伴う補聴器購入に補助の2つの提案、市内公共施設駐車場の車止め」の安全対策、子育てNO1の甲賀市」にするために、18歳まで医療費無料化・待機児童ゼロ・国保の子どもに係る均等割をゼロに、と5つのテーマで積極的な提案を行いました。

特に65歳以上高齢者の7人の一人が「認知症高齢者」といわれているだけに、認知症になっても安心して住み続けられる甲賀市にするために、認知症の相談窓口・早期発見・予防のため専門医の充実、認知症が原因で事故を起こした場合の損害保険の充実、それら施策を全庁的に取り組むために「条例」制定を提案しました。

市職員の異常な時間外労働、特に午前零時を超えて退庁」という実態は、山岡議員が昨年12月、今年3月議会で取り上げ、大幅に改善されつつあることが、今回の質問で明らかになりました。

岡田重美議員

岡田重美議員は、新教育長に教育課題について問う、学校給食費無償化に向けて、投票率の向上に向けて、土山地域におけるコミバス・コミタクをもっと使いやすく、青土ダム駐車場トイレ改修とエコバレイの施設整備についての5つのテーマで質問をしました。

まず、4月から就任の立岡教育長に、不登校問題、甲賀市幼保・小中学校再編計画、教員不足・長時間労働、教育DX デジタルトランスフォーメーション など教育における諸課題について認識を問いました。

学校給食費無償化は、全国でも増えており、湖南市では中学校で無償化にするなど県内でも実施が広がっています。憲法26条で教育は無償と謳われていることから、無償化に踏み出すべきと市長に迫りましたが、給食のバランスと質を維持していきたい、県・国の動向を注視していくとの答弁にとどまりました。

現在、甲賀市投票区域編成審議会が投票所の削減を検討されていますが、選挙管理委員会の責務は投票率を引き上げることであり、投票率向上に向けた取り組みを進めることが必要なことから、具体的な対策を求めました。

西山実議員

西山実議員は、①広島平和記念式典参加事業の予算の復活を ②新型コロナウイルスの第5類移行後の対応について ③甲賀市立みなくち診療所の指定管理について ④水口城「御成橋」の修復見直しについてのテーマで質問をしました。

平和記念式典参加事業については、2人の議員からも質問があり、西山議員は、式典に参加した小学生の感想文を紹介しながら、甲賀市にとって誇るべき平和記念事業。この事業が今年度予算から削られたことは非常に残念。さまざまな要因があっても、今この時に、事業そのものを削るという市の姿勢が問題」と岩永市長に予算の復活を求めました。

岩永市長は「平和教育にとって大変意義ある活動だけに、熱中症や大混雑など回避すべく、子どもたちの育ちや学びの機会をしっかりと取り戻せるように確認しながら、予算編成にあたりたい」と回答しました。

水口城「御成橋」の修復の見直しについて、教育部長より「材料費の高騰などを受け改修にかかる工費が大幅に上回ることから、7月中には設計業務を完了させ、補正予算を組んで令和6年度中に橋の修復を完了させたい」と回答がありました。

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2023年 6月 25日 第453号



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
Tel 66-0696
Fax 66-0696



西山 実
水口町本丸 3-28
Tel 62-3044
Fax 62-3044